



88130114



JAPANESE A: LITERATURE – HIGHER LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A : LITTÉRATURE – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A: LITERATURA – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Wednesday 13 November 2013 (morning)

Mercredi 13 novembre 2013 (matin)

Miércoles 13 de noviembre de 2013 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied and compare and contrast these works in response to the question. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.
- The maximum mark for this examination paper is *[25 marks]*.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. En basant votre réponse sur au moins deux des œuvres de la troisième partie que vous avez étudiées, vous devez comparer et opposer ces œuvres dans le cadre du sujet. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la troisième partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à apporter des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est *[25 points]*.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Conteste una sola pregunta de redacción. Base su respuesta en al menos dos de las obras estudiadas de la Parte 3, comparándolas y contrastándolas en relación con la pregunta. Las respuestas que no se basen en al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán una puntuación alta.
- No está permitido traer copias de las obras estudiadas a la sala de examen.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es *[25 puntos]*.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。その際、授業で学習したPart 3（ジャンル別部門）の、**少なくとも二作品**に言及しなさい。Part 3の二作品を使用していない場合は減点となります。なお、エッセイを書くにあたっては、必ず作品を**比較対照**すること。

物語・小説

1. 文学作品の場の設定（路上、家の中、学校内等）には、作者の工夫が凝らされています。あなたの学んだ作品では、どのような場が使用され、どのような効果を生んでいましたか。少なくとも二作品以上を比較して答えなさい。
2. 作品中で起こるある事件が、ストーリーの展開に決定的な影響を与えることがあります。あなたの学んだ文学作品においては、それはどのような特色を持っていて、どのような影響を与えていましたか。少なくとも二作品以上を比較して答えなさい。
3. 登場人物の心境を描くときに、直接的に表現しないで間接的に他のもの（自然描写、視覚的光景、皮膚感覚等）を使って表す場合が多く見られます。あなたの学んだ文学作品では、どのような場合にそういった技法が使われ、それはどのような効果を生んでいましたか。少なくとも二作品以上を比較しながら答えなさい。

随筆・評論

4. 作者は自己の考え方に説得力を与えるために、対立する考え方を否定することが良くあります。あなたの学んだ作品において、それはどのように表現され、どのような効果を生んでいましたか。少なくとも二作品以上を比較して答えなさい。
5. 随筆や評論には、作者の「日本の美意識」が現れることがあります。あなたの学んだ作品では、それはどのような方法で表現され、どのような特色を持っていましたか。少なくとも二作品以上を比較して論じなさい。
6. 作者は社会問題を作品の中でどのように扱っていますか。その扱い方と効果について、学んだ作品の内から少なくとも二作品以上を比較して論じなさい。

詩歌

7. 詩歌において、誇張表現がよく使われます。その特徴と効果について、少なくとも二人以上の作者の作品から例をあげて、比較しながら論じなさい。
8. あなたの学んだ詩歌では、構成にどのような特色があり、それはどのような効果を生んでいましたか。少なくとも二人以上の作者の作品から例をあげて、比較しながら論じなさい。
9. 詩歌において種々の「思い出」を描くことはどのような効果を生みますか。またそこにはどのような特徴と工夫が見られましたか。少なくとも二人以上の作者の作品から例をあげて、比較しながら論じなさい。

戯曲

10. 戯曲の冒頭には読者を引きつけるために種々の工夫が凝らされています。あなたの学んだ作品では、どのような工夫が見られましたか。その効果も含めて、二作品以上を例に挙げ、比較しながら論じなさい。
 11. 戯曲には様々な風刺（アイロニー）が現れています。あなたが学んだ作品においては、それはどのように表現され、どのような効果を生んでいましたか。少なくとも二作品以上を引用し比較しながら論じなさい。
 12. 戯曲では、主人公が苦境に立たされることが良くあります。あなたの学んだ作品において、それはどのように描かれて、どのような効果を生んでいましたか。少なくとも二作品以上を引用して、比較しながら答えなさい。
-